

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成30年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社
 コード番号 6971 URL <http://www.kyocera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 (氏名) 青木 昭一 TEL 075-604-3500
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向けカンファレンスコール)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(百万円未満四捨五入、%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前四半期純利益 | | 当社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-----------|------|---------|------|-----------|------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第3四半期 | 1,145,016 | 12.9 | 108,984 | 62.4 | 144,864 | 46.8 | 90,267 | 27.4 |
| 29年3月期第3四半期 | 1,014,628 | △7.2 | 67,102 | 1.6 | 98,706 | 1.4 | 70,852 | 19.1 |

(注) 四半期包括利益 30年3月期第3四半期 99,687百万円(49.2%) 29年3月期第3四半期 66,794百万円(△58.2%)

| | 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益 | 希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益 |
|-------------|--------------------------|----------------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 245.49 | 245.49 |
| 29年3月期第3四半期 | 192.88 | 192.88 |

(2) 連結財政状態

(百万円未満四捨五入)

| | 総資産 | 資本合計 (純資産) | 株主資本 | 株主資本比率 |
|-------------|-----------|---------------|-----------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第3四半期 | 3,201,583 | 2,472,081 | 2,386,003 | 74.5 |
| 29年3月期 | 3,110,470 | 2,418,909 | 2,334,219 | 75.1 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 50.00 | — | 60.00 | 110.00 |
| 30年3月期 | — | 60.00 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 120.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(百万円未満四捨五入、%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前当期純利益 | | 当社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益 |
|----|-----------|-----|---------|------|----------|------|--------------------|-----|-----------------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,560,000 | 9.6 | 135,000 | 29.1 | 170,000 | 23.3 | 108,000 | 4.0 | 293.71 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」は、平成30年3月期第3四半期(累計)の希薄化後の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 該当無し、除外 1社 （社名）京セラクリスタルデバイス㈱
 （注）【添付資料】11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご参照ください。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

（注）【添付資料】11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 30年3月期3Q | 377,618,580株 | 29年3月期 | 377,618,580株 |
| 30年3月期3Q | 9,910,450株 | 29年3月期 | 9,906,197株 |
| 30年3月期3Q | 367,710,007株 | 29年3月期3Q | 367,333,543株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来に関する記述等について

この「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(Forward-Looking Statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (13) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (16) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (20) 当社の長期性資産、営業権並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 5 |
| (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 | 6 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 8 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 8 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 10 |
| (四半期連結損益計算書) | 10 |
| (四半期連結包括利益計算書) | 11 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜連結業績＞

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）においては、情報通信、自動車関連並びに産業機械市場での旺盛な部品需要を背景に「電子デバイス」や「産業・自動車用部品」の売上が大幅に増加したことに加え、新製品の投入及び積極的な拡販活動により「ドキュメントソリューション」の売上が拡大しました。またM&Aによる貢献もあったことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）に比べ1,303億88百万円（12.9%）増加の1兆1,450億16百万円となり、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

利益については、増収及び原価低減に努めた結果、前第3四半期連結累計期間に比べ大幅な増益となりました。営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ418億82百万円（62.4%）増加の1,089億84百万円、税引前四半期純利益は同461億58百万円（46.8%）増加の1,448億64百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は同194億15百万円（27.4%）増加の902億67百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間（平成29年10月1日から平成29年12月31日まで）において、米国税制改正等に伴い、米国子会社AVX Corporationをはじめとする子会社にて一時的な税金費用が発生したことにより、当社株主に帰属する四半期純利益は約110億円押し下げられました。

当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第3四半期連結累計期間に比べ5円（4.7%）円安の112円、対ユーロは同11円（9.3%）円安の129円となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は前第3四半期連結累計期間に比べ約390億円、税引前四半期純利益は約130億円押し上げられました。

【連結業績】

(百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | | 増 減 | |
|-----------------|--|-------------|--|-------------|---------|------------|
| | 金 額 | 売上高比 (%) | 金 額 | 売上高比 (%) | 増減金額 | 増減率 (%) |
| 売上高 | 1,014,628 | 100.0 | 1,145,016 | 100.0 | 130,388 | 12.9 |
| 営業利益 | 67,102 | 6.6 | 108,984 | 9.5 | 41,882 | 62.4 |
| 税引前四半期純利益 | 98,706 | 9.7 | 144,864 | 12.7 | 46,158 | 46.8 |
| 当社株主に帰属する四半期純利益 | 70,852 | 7.0 | 90,267 | 7.9 | 19,415 | 27.4 |
| 米ドル平均為替レート (円) | 107 | — | 112 | — | — | — |
| ユーロ平均為替レート (円) | 118 | — | 129 | — | — | — |

<連結事業セグメント別の業績>

① 産業・自動車用部品

機械工具の売上は需要増やM&Aにより増加しました。加えて、車載向けディスプレイ及び半導体製造装置向けファインセラミック部品等の売上が増加したことを主因に、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ増収となりました。事業利益は、増収及び原価低減により大幅な増益となり、事業利益率は2桁へ向上しました。

② 半導体関連部品

スマートフォン向けセラミックパッケージや車載向け有機パッケージの売上増を主因に、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ増収となりました。事業利益は増収に加え、原価低減により増加し、事業利益率も向上しました。

③ 電子デバイス

スマートフォン向け部品の好調な需要を受け生産能力の拡充や、新製品投入を図ったことにより、コンデンサや水晶部品、コネクタの売上が増加したことに加え、産業機器向けプリンティングデバイスの需要も好調に推移しました。加えて、AVX CorporationによるM&Aの貢献もあったことから、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ増収となりました。事業利益は、増収及び原価低減により大幅に増加し、事業利益率も向上しました。

④ コミュニケーション

通信機器事業は、米国市場向け携帯端末の販売台数の減少により減収となったものの、エンジニアリング事業等を展開する情報通信サービス事業が好調に推移したことから、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ増収となり、黒字に転換しました。

⑤ ドキュメントソリューション

新製品の投入及び積極的な拡販活動により販売台数が増加したことに加え、M&Aによる貢献もあり、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ増収となりました。事業利益は増収及びコスト低減に加え、為替の影響もあり大幅に増加し、事業利益率は2桁へ向上しました。

⑥ 生活・環境

ソーラーエネルギー事業における米国事業の縮小や国内市場での売上減により、当事業セグメントは前第3四半期連結累計期間に比べ減収となり、事業損失となりました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

| 売上高 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | | 増 減 | |
|---------------|--|------------|--|------------|---------|------------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) | 増減金額 | 増減率 (%) |
| 産業・自動車用部品 | 165,181 | 16.3 | 205,456 | 18.0 | 40,275 | 24.4 |
| 半導体関連部品 | 181,309 | 17.9 | 196,226 | 17.1 | 14,917 | 8.2 |
| 電子デバイス | 176,858 | 17.4 | 223,451 | 19.5 | 46,593 | 26.3 |
| 部品事業計 | 523,348 | 51.6 | 625,133 | 54.6 | 101,785 | 19.4 |
| コミュニケーション | 172,213 | 17.0 | 181,321 | 15.8 | 9,108 | 5.3 |
| ドキュメントソリューション | 227,750 | 22.4 | 266,902 | 23.3 | 39,152 | 17.2 |
| 生活・環境 | 104,312 | 10.3 | 79,747 | 7.0 | △24,565 | △23.5 |
| 機器・システム事業計 | 504,275 | 49.7 | 527,970 | 46.1 | 23,695 | 4.7 |
| その他 | 16,696 | 1.6 | 14,068 | 1.2 | △2,628 | △15.7 |
| 調整及び消去 | △29,691 | △2.9 | △22,155 | △1.9 | 7,536 | — |
| 売上高計 | 1,014,628 | 100.0 | 1,145,016 | 100.0 | 130,388 | 12.9 |

【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

| 税引前四半期純利益 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | | 増 減 | |
|-----------------|--|-------------|--|-------------|--------|------------|
| | 金 額 | 売上高比 (%) | 金 額 | 売上高比 (%) | 増減金額 | 増減率 (%) |
| 産業・自動車用部品 | 13,499 | 8.2 | 24,099 | 11.7 | 10,600 | 78.5 |
| 半導体関連部品 | 19,109 | 10.5 | 27,277 | 13.9 | 8,168 | 42.7 |
| 電子デバイス | 22,501 | 12.7 | 36,419 | 16.3 | 13,918 | 61.9 |
| 部品事業計 | 55,109 | 10.5 | 87,795 | 14.0 | 32,686 | 59.3 |
| コミュニケーション | △290 | — | 2,291 | 1.3 | 2,581 | — |
| ドキュメントソリューション | 20,041 | 8.8 | 29,411 | 11.0 | 9,370 | 46.8 |
| 生活・環境 | △545 | — | △2,270 | — | △1,725 | — |
| 機器・システム事業計 | 19,206 | 3.8 | 29,432 | 5.6 | 10,226 | 53.2 |
| その他 | △1,522 | — | 1,094 | 7.8 | 2,616 | — |
| 事業利益計 | 72,793 | 7.2 | 118,321 | 10.3 | 45,528 | 62.5 |
| 本社部門損益及び持分法投資損益 | 26,995 | — | 27,817 | — | 822 | 3.0 |
| 調整及び消去 | △1,082 | — | △1,274 | — | △192 | — |
| 税引前四半期純利益 | 98,706 | 9.7 | 144,864 | 12.7 | 46,158 | 46.8 |

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金等価物の当四半期末残高は、当期首残高の3,761億95百万円に比べ、265億11百万円減少し、3,496億84百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第3四半期連結累計期間の952億14百万円に比べ177億11百万円増加し、1,129億25百万円となりました。これは四半期純利益が増加したことに加え、支払債務及び未払法人税等の増加によるキャッシュ・フローの調整が、たな卸資産の増加によるキャッシュ・フローの調整を上回ったことが主な要因です。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の987億32百万円に比べ34億7百万円減少し、953億25百万円となりました。これは主に事業取得による支出は増加した一方で、満期保有有価証券の購入の減少が、償還の減少を上回ったことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の467億90百万円に比べ42億14百万円増加し、510億4百万円となりました。これは主に配当金支払額が増加したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | 増減金額 |
|------------------|--|--|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 95,214 | 112,925 | 17,711 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △98,732 | △95,325 | 3,407 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △46,790 | △51,004 | △4,214 |
| 現金及び現金等価物に係る換算差額 | 7,014 | 6,893 | △121 |
| 現金及び現金等価物の減少額 | △43,294 | △26,511 | 16,783 |
| 現金及び現金等価物の期首残高 | 374,020 | 376,195 | 2,175 |
| 現金及び現金等価物の四半期末残高 | 330,726 | 349,684 | 18,958 |

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間の実績及び当第4四半期連結会計期間（平成30年1月1日から平成30年3月31日まで）の見通しに鑑み、売上高及び営業利益、税引前当期純利益は前回予想から変更はありませんが、当社株主に帰属する当期純利益は、米国税制改正等に伴う一時的な税金費用を当第3四半期連結会計期間に計上したことから、下表のとおり修正しています。

事業セグメント別予想については、部品事業は堅調に推移してきた一方で、ソーラーエネルギー事業の売上は伸び悩む等、各事業セグメントの前回予想に対する進捗を踏まえ、次頁に記載のとおり修正しています。

なお、通期業績予想の前提為替レートは、対米ドルは前回予想と変わらず111円、対ユーロは128円から2円（1.6%）円安の130円に修正しています。

当社は、引き続き売上拡大及び徹底した原価低減に努め、通期業績予想の達成を目指します。

なお、これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来に関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

| | 平成29年3月期 実績 | | 平成30年3月期 予想 | | | | 前期比 増減率 (%) |
|----------------|----------------|-------------|------------------------|-------------|----------------------|-------------|-------------------|
| | | | 前 回 (平成29年10月30日公表) | | 今 回 (平成30年2月1日公表) | | |
| | 金 額 | 売上高比 (%) | 金 額 | 売上高比 (%) | 金 額 | 売上高比 (%) | |
| 売上高 | 1,422,754 | 100.0 | 1,560,000 | 100.0 | 1,560,000 | 100.0 | 9.6 |
| 営業利益 | 104,542 | 7.3 | 135,000 | 8.7 | 135,000 | 8.7 | 29.1 |
| 税引前当期純利益 | 137,849 | 9.7 | 170,000 | 10.9 | 170,000 | 10.9 | 23.3 |
| 当社株主に帰属する当期純利益 | 103,843 | 7.3 | 119,000 | 7.6 | 108,000 | 6.9 | 4.0 |
| 米ドル平均為替レート (円) | 108 | — | 111 | — | 111 | — | — |
| ユーロ平均為替レート (円) | 119 | — | 128 | — | 130 | — | — |

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

| 売上高 | 平成29年3月期 実績 | | 平成30年3月期 予想 | | | | 前期比 増減率 (%) |
|---------------|----------------|------------|-----------------------|------------|---------------------|------------|-------------------|
| | | | 前回 (平成29年10月30日公表) | | 今回 (平成30年2月1日公表) | | |
| | 金額 | 構成比 (%) | 金額 | 構成比 (%) | 金額 | 構成比 (%) | |
| 産業・自動車用部品 | 230,229 | 16.2 | 280,000 | 18.0 | 284,000 | 18.2 | 23.4 |
| 半導体関連部品 | 245,727 | 17.3 | 256,000 | 16.4 | 254,000 | 16.3 | 3.4 |
| 電子デバイス | 240,798 | 16.9 | 289,000 | 18.5 | 303,000 | 19.4 | 25.8 |
| 部品事業計 | 716,754 | 50.4 | 825,000 | 52.9 | 841,000 | 53.9 | 17.3 |
| コミュニケーション | 252,641 | 17.7 | 255,000 | 16.4 | 252,000 | 16.2 | △0.3 |
| ドキュメントソリューション | 324,012 | 22.8 | 350,000 | 22.4 | 369,000 | 23.6 | 13.9 |
| 生活・環境 | 149,207 | 10.5 | 139,000 | 8.9 | 112,000 | 7.2 | △24.9 |
| 機器・システム事業計 | 725,860 | 51.0 | 744,000 | 47.7 | 733,000 | 47.0 | 1.0 |
| その他 | 22,066 | 1.5 | 17,000 | 1.1 | 18,000 | 1.2 | △18.4 |
| 調整及び消去 | △41,926 | △2.9 | △26,000 | △1.7 | △32,000 | △2.1 | — |
| 売上高計 | 1,422,754 | 100.0 | 1,560,000 | 100.0 | 1,560,000 | 100.0 | 9.6 |

【事業セグメント別利益（△損失）】

(百万円)

| 税引前当期純利益 | 平成29年3月期 実績 | | 平成30年3月期 予想 | | | | 前期比 増減率 (%) |
|---------------|----------------|-------------|-----------------------|-------------|---------------------|-------------|-------------------|
| | | | 前回 (平成29年10月30日公表) | | 今回 (平成30年2月1日公表) | | |
| | 金額 | 売上高比 (%) | 金額 | 売上高比 (%) | 金額 | 売上高比 (%) | |
| 産業・自動車用部品 | 22,442 | 9.7 | 30,000 | 10.7 | 31,000 | 10.9 | 38.1 |
| 半導体関連部品 | 25,310 | 10.3 | 35,000 | 13.7 | 35,000 | 13.8 | 38.3 |
| 電子デバイス | 30,558 | 12.7 | 40,000 | 13.8 | 46,000 | 15.2 | 50.5 |
| 部品事業計 | 78,310 | 10.9 | 105,000 | 12.7 | 112,000 | 13.3 | 43.0 |
| コミュニケーション | 8,528 | 3.4 | 1,000 | 0.4 | 1,000 | 0.4 | △88.3 |
| ドキュメントソリューション | 28,080 | 8.7 | 40,000 | 11.4 | 40,000 | 10.8 | 42.5 |
| 生活・環境 | 1,345 | 0.9 | 1,000 | 0.7 | △9,000 | — | — |
| 機器・システム事業計 | 37,953 | 5.2 | 42,000 | 5.6 | 32,000 | 4.4 | △15.7 |
| その他 | △1,759 | — | △1,000 | — | 1,000 | 5.6 | — |
| 事業利益計 | 114,504 | 8.0 | 146,000 | 9.4 | 145,000 | 9.3 | 26.6 |
| 本社部門損益等 | 23,345 | — | 24,000 | — | 25,000 | — | 7.1 |
| 税引前当期純利益 | 137,849 | 9.7 | 170,000 | 10.9 | 170,000 | 10.9 | 23.3 |

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、平成29年3月期の実績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日現在) | | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日現在) | | 増減金額 |
|----------------|---------------------------|-------|---------------------------------|-------|---------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | |
| (資産の部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流動資産 | | | | | |
| 現金及び現金等価物 | 376,195 | | 349,684 | | △26,511 |
| 一年以内償還予定負債証券 | 84,703 | | 55,530 | | △29,173 |
| その他短期投資 | 212,668 | | 234,898 | | 22,230 |
| 受取手形 | 28,370 | | 24,141 | | △4,229 |
| 売掛金 | 291,485 | | 308,250 | | 16,765 |
| 貸倒引当金及び返品損失引当金 | △5,593 | | △5,477 | | 116 |
| たな卸資産 | 331,155 | | 407,988 | | 76,833 |
| その他流動資産 | 119,714 | | 127,846 | | 8,132 |
| 流動資産合計 | 1,438,697 | 46.3 | 1,502,860 | 46.9 | 64,163 |
| 固定資産 | | | | | |
| 投資及び長期貸付金 | | | | | |
| 負債証券及び持分証券 | 1,130,756 | | 1,094,703 | | △36,053 |
| その他長期投資 | 22,246 | | 26,492 | | 4,246 |
| 投資及び長期貸付金合計 | 1,153,002 | 37.0 | 1,121,195 | 35.0 | △31,807 |
| 有形固定資産 | | | | | |
| 土地 | 59,963 | | 60,962 | | 999 |
| 建物 | 351,431 | | 363,324 | | 11,893 |
| 機械器具 | 841,973 | | 890,882 | | 48,909 |
| 建設仮勘定 | 14,097 | | 22,592 | | 8,495 |
| 減価償却累計額 | △1,000,860 | | △1,043,330 | | △42,470 |
| 有形固定資産合計 | 266,604 | 8.6 | 294,430 | 9.2 | 27,826 |
| 営業権 | 110,470 | 3.5 | 142,114 | 4.4 | 31,644 |
| 無形固定資産 | 61,235 | 2.0 | 68,577 | 2.2 | 7,342 |
| その他資産 | 80,462 | 2.6 | 72,407 | 2.3 | △8,055 |
| 固定資産合計 | 1,671,773 | 53.7 | 1,698,723 | 53.1 | 26,950 |
| 資産合計 | 3,110,470 | 100.0 | 3,201,583 | 100.0 | 91,113 |

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日現在) | | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日現在) | | 増減金額 |
|--------------|---------------------------|-------|---------------------------------|-------|---------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | |
| (負債の部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 |
| 流動負債 | | | | | |
| 短期債務 | 191 | | 155 | | △36 |
| 一年以内返済予定長期債務 | 8,235 | | 8,916 | | 681 |
| 支払手形及び買掛金 | 129,460 | | 159,353 | | 29,893 |
| 設備支払手形及び未払金 | 60,881 | | 63,937 | | 3,056 |
| 未払賃金及び賞与 | 62,868 | | 55,691 | | △7,177 |
| 未払法人税等 | 15,707 | | 15,679 | | △28 |
| 未払費用 | 51,062 | | 53,363 | | 2,301 |
| その他流動負債 | 36,257 | | 49,903 | | 13,646 |
| 流動負債合計 | 364,661 | 11.7 | 406,997 | 12.7 | 42,336 |
| 固定負債 | | | | | |
| 長期債務 | 16,409 | | 18,046 | | 1,637 |
| 未払退職給付及び年金費用 | 31,720 | | 32,165 | | 445 |
| 繰延税金負債 | 258,859 | | 245,089 | | △13,770 |
| その他固定負債 | 19,912 | | 27,205 | | 7,293 |
| 固定負債合計 | 326,900 | 10.5 | 322,505 | 10.1 | △4,395 |
| 負債合計 | 691,561 | 22.2 | 729,502 | 22.8 | 37,941 |
| (純資産の部) | | | | | |
| 株主資本 | | | | | |
| 資本金 | 115,703 | | 115,703 | | — |
| 資本剰余金 | 165,230 | | 165,000 | | △230 |
| 利益剰余金 | 1,638,116 | | 1,684,258 | | 46,142 |
| 累積その他の包括利益 | 447,479 | | 453,381 | | 5,902 |
| 自己株式 | △32,309 | | △32,339 | | △30 |
| 株主資本合計 | 2,334,219 | 75.1 | 2,386,003 | 74.5 | 51,784 |
| 非支配持分 | 84,690 | 2.7 | 86,078 | 2.7 | 1,388 |
| 純資産合計 | 2,418,909 | 77.8 | 2,472,081 | 77.2 | 53,172 |
| 負債及び純資産合計 | 3,110,470 | 100.0 | 3,201,583 | 100.0 | 91,113 |

| (注) 累積その他の包括利益内訳 | 前連結会計年度 平成29年3月31日現在 | 当第3四半期連結会計期間 平成29年12月31日現在 | 増減金額 |
|------------------|-------------------------|-------------------------------|---------|
| 未実現有価証券評価損益 | 499,650 | 484,105 | △15,545 |
| 未実現デリバティブ評価損益 | △449 | △472 | △23 |
| 年金調整額 | △35,362 | △37,153 | △1,791 |
| 為替換算調整勘定 | △16,360 | 6,901 | 23,261 |
| 合計 | 447,479 | 453,381 | 5,902 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | | 増 減 | |
|----------------------|--|-------|--|-------|---------|-------|
| | 金 額 | 比 率 | 金 額 | 比 率 | 増減金額 | 増減率 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 純売上高 | 1,014,628 | 100.0 | 1,145,016 | 100.0 | 130,388 | 12.9 |
| 売上原価 | 751,398 | 74.1 | 829,709 | 72.5 | 78,311 | 10.4 |
| 売上総利益 | 263,230 | 25.9 | 315,307 | 27.5 | 52,077 | 19.8 |
| 販売費及び一般管理費 | 196,128 | 19.3 | 206,323 | 18.0 | 10,195 | 5.2 |
| 営業利益 | 67,102 | 6.6 | 108,984 | 9.5 | 41,882 | 62.4 |
| その他収益・費用(△) | | | | | | |
| 受取利息・配当金 | 30,904 | 3.0 | 38,625 | 3.4 | 7,721 | 25.0 |
| 支払利息 | △566 | △0.1 | △983 | △0.1 | △417 | — |
| 為替換算差損益 | 553 | 0.1 | 111 | 0.0 | △442 | △79.9 |
| 有価証券売却損益 | 103 | 0.0 | 400 | 0.1 | 297 | 288.3 |
| その他—純額 | 610 | 0.1 | △2,273 | △0.2 | △2,883 | — |
| その他収益・費用計 | 31,604 | 3.1 | 35,880 | 3.2 | 4,276 | 13.5 |
| 税引前四半期純利益 | 98,706 | 9.7 | 144,864 | 12.7 | 46,158 | 46.8 |
| 法人税等 | 24,235 | 2.4 | 53,256 | 4.7 | 29,021 | 119.7 |
| 四半期純利益 | 74,471 | 7.3 | 91,608 | 8.0 | 17,137 | 23.0 |
| 非支配持分帰属損益 | △3,619 | △0.3 | △1,341 | △0.1 | 2,278 | — |
| 当社株主に帰属する 四半期純利益 | 70,852 | 7.0 | 90,267 | 7.9 | 19,415 | 27.4 |
| 1株当たり情報 | | | | | | |
| 当社株主に帰属する 四半期純利益： | | | | | | |
| — 基本的 | 192円88銭 | | 245円49銭 | | | |
| — 希薄化後 | 192円88銭 | | 245円49銭 | | | |
| 期中平均株式数： | | | | | | |
| — 基本的 | 367,334千株 | | 367,710千株 | | | |
| — 希薄化後 | 367,334千株 | | 367,710千株 | | | |

(注) 米国会計基準に則り、「基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」は普通株式の期中平均株式数に基づいて計算し、「希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」は潜在株式の希薄化効果を考慮して計算しています。

(四半期連結包括利益計算書)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日) | 増減金額 |
|------------------|--|--|---------------|
| | 金額 | 金額 | |
| 四半期純利益 | 百万円 74,471 | 百万円 91,608 | 百万円 17,137 |
| その他の包括利益—税効果控除後 | | | |
| 未実現有価証券評価損益 | △9,529 | △15,547 | △6,018 |
| 未実現デリバティブ評価損益 | △207 | △52 | 155 |
| 年金調整額 | △597 | △1,967 | △1,370 |
| 為替換算調整勘定 | 2,656 | 25,645 | 22,989 |
| その他の包括利益計 | △7,677 | 8,079 | 15,756 |
| 四半期包括利益 | 66,794 | 99,687 | 32,893 |
| 非支配持分帰属包括利益 | △4,351 | △3,544 | 807 |
| 当社株主に帰属する四半期包括利益 | 62,443 | 96,143 | 33,700 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

平成29年4月1日付で、当社の特定子会社であった京セラクリスタルデバイス株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第1四半期連結会計期間より連結範囲から除外しています。

(会計方針の変更)

<新規に適用された会計基準>

平成29年4月1日以降に当社が新規に適用した会計基準について、当社の経営成績、財政状態並びにキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。